特別会計の決算の状況

区分		歳入	歳出	差引
国民健康保険		9億4,445万円	9億854万円	3,591万円
農業集落排水		1億9,186万円	1億8,575万円	611万円
後期高齢者医療		7,959万円	7,568万円	391万円
国保 葛巻病院	収益的	10億2,576万円	10億4,958万円	△2,382万円
	資本的	4,585万円	8,382万円	△3,797万円
水道	収益的	1億8,591万円	1億9,868万円	△1,277万円
	資本的	7,082万円	1億1,127万円	△4,045万円

基金および地方債現在高の状況

▶基金現在高 (積立金)

基金区分	年度末現在高	年度中増減	
財政調整	8億5,296万円	1万円	
町債減債	6億2,083万円	1万円	
地域づくり振興	8億2,625万円	△1,419万円	
公共施設等整備	30億8,919万円	△1億8,533万円	
その他	2億5,053万円	2,186万円	
合 計	56億3,976万円	△1億7,764万円	

▶地方債現在高(借入金)

会計区分	年度末現在高	年度中増減	
一般	76億6,788万円	△2億1,918万円	
農業集落排水	12億3,997万円	△ 7,205万円	
国保葛巻病院	26億6,075万円	△6,786万円	
水道	16億8,056万円	△8,037万円	
合 計	132億4,916万円	△4億3,946万円	

令和元年度決算における財政健全化法に基づく各指標 は、いずれも法に定められている基準を下回りました。

各指標(早期健全化基準)	R1	H30	比較
実質赤字比率(15%)	赤字なし	赤字なし	_
連結実質赤字比率(20%)	赤字なし	赤字なし	_
実質公債費比率(25%)	7.6%	6.3%	1.3%
将来負担比率(350%)	なし	16.2%	△16.2%

-般会計の主な使いみち

◆総務費
●新庁舎等建設事業費に・・・・・・・1億587万円
●茶屋場定住促進住宅に・・・・・・・3,879万円
●集会施設設備事業に・・・・・・・・3,691万円
●地域人材ネット外部専門家招へい業務に
······350万円
●姉妹町村等交流事業補助金に・・・・・・300万円
◆民生費
●児童福祉施設エアコン設置工事に・・・・・・ 299万円
●高齢者等外出支援事業費に・・・・・・・242万円
◆衛生費
●清掃センター長寿命化修繕工事に・・・・・ 1,481万円
●健康管理システム整備事業に・・・・・・ 1,160万円
●看護職員等養成修学金貸付金に・・・・・・ 384万円
◆労働費
●雇用促進奨励金に・・・・・・・・・・1,502万円
◆農林水産業費
●草地畜産基盤整備事業に・・・・・・2億8,038万円
●プラトー客室改修工事に・・・・・・ 1,045万円
●農道寺田線整備事業に・・・・・・・994万円
◆商工費
くずまき型DMO事業に・・・・・・・・1,816万円
● プレミアム付商品券事業に・・・・・・ 1,308万円
◆土木費
●町道茶屋場田子線改良事業に・・・・・2億5,011万円
●町道葛巻浦子内線改良事業に・・・・・・・4,288万円
●町道愛羅瀬線改良事業に・・・・・・・1,903万円
● 町営住宅長寿命化修繕工事に・・・・・・ 770万円
◆消防費
●自動体外式除細動器(AED)に・・・・・・・484万円
● 消防用ホース等に・・・・・・・・・423万円
● 地域防災計画等改定業務に・・・・・・190万円
◆教育費
●山村留学生寄宿舎整備事業に・・・・・2億7,401万円
●江刈中学校校舎改修事業に・・・・・・3,524万円
● 公営学習塾運営事業に・・・・・・・ 2,576万円
●スポーツ施設改修工事および備品購入に・・2,218万円



令和元年度

令和元年度の決算が町議会9月定例会議で認定 されました。決算の概要からみた町の財政状況に ついてお知らせします。

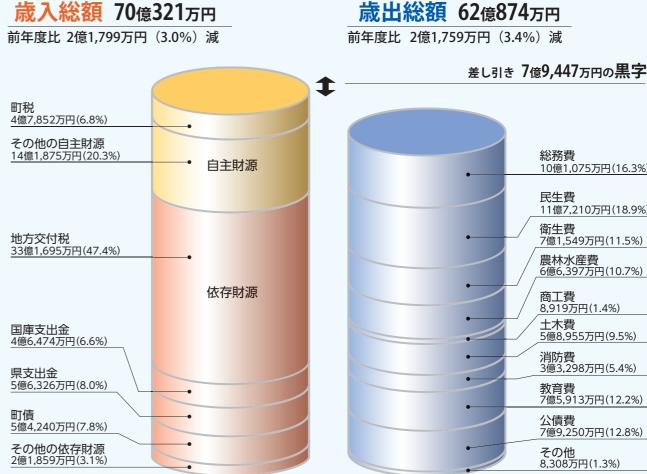
町は、町民の皆さんが納めた税金や国・県からの交 付金、町債(借入金)などを財源に「未来を協創する 高原文化のまちづくり」に向け、令和元年度、さま ざまな事業に取り組みました。

一般会計の歳入総額は70億321万円で、前年度に 比べて 2 億1.799万円(3.0%)の減となりました。対 して歳出総額は62億874万円で、前年度に比べて2 億1,759万円(3.4%)の減となる決算額となりました。

目的別で、最も減少したのは総務費で前年比2億 2,499万円(18.2%)の減となり、主な要因は基金積 立金3億2.796万円の減など、次に減少額が大きかっ

たのは商工費で、前年比2億662万円(69.8%)の減 となり、グリーンテージ大規模改修事業2億1,791 万円の減が主な要因です。また、増加した主なもの のうち、教育費は前年比1億4.564万円(23.7%) の増となっており、くずまき山村留学生寄宿舎建設 に係る建設工事費が2億4.059万円の増となったこ とが主な要因です。5つの特別会計の歳出決算総額 は26億1,332万円で、前年度に比べて6億5,612万 円(20.1%)の減となりました。一般会計と特別会 計を合わせた歳出決算総額は88億2,206万円となり、 前年度を8億7,371万円(9.0%)下回りました。

-般会計の決算の状況



10億1,075万円(16.3%) 11億7,210万円(18.9%) 衛生費 7億1,549万円(11.5%) 財政健全化法に基づく指標の公表 ●山村留学寄宿舎運営経費に・・・・・・・1,895万円 建全化判断比率 ●小・中学校冷房設備整備事業に・・・・・・1,853万円 ■特別会計 ≪国民健康保険事業≫ 教育費 7億5,913万円(12.2%) ●国保市町村事務処理標準システム導入に ……1,157万円 ≪農業集落排水事業≫ ●町設置型浄化槽建設事業に・・・・・・・1,924万円

[7] 2020 (令和2) 年10月1日・広報くずまき 広報くずまき・2020 (令和2) 年10月1日 [6]